

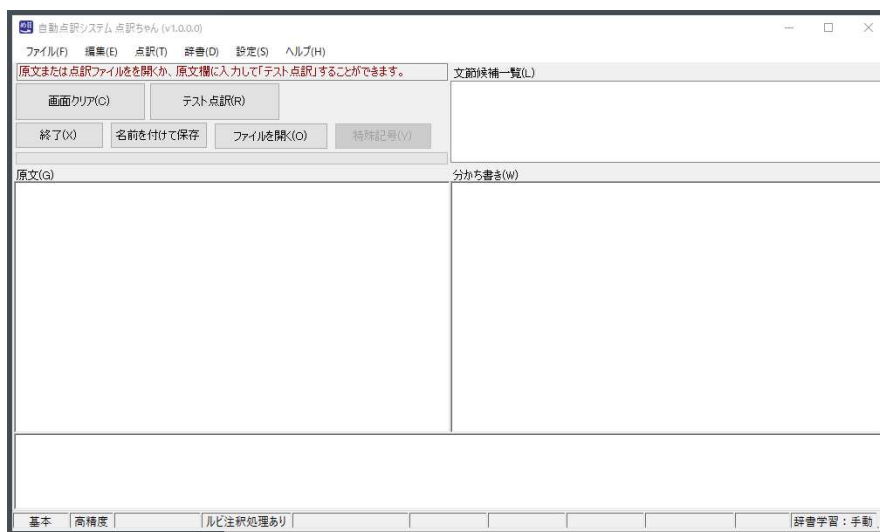
「点訳ちゃん」変換手順（暫定版）

以下は、「点訳ちゃん」が「点字編集システム」を連携するまでの対応です。
できるだけ「お点ちゃん」に近い感覚で操作できるような手順を記します。



① 「お点ちゃん」を立ち上げます。

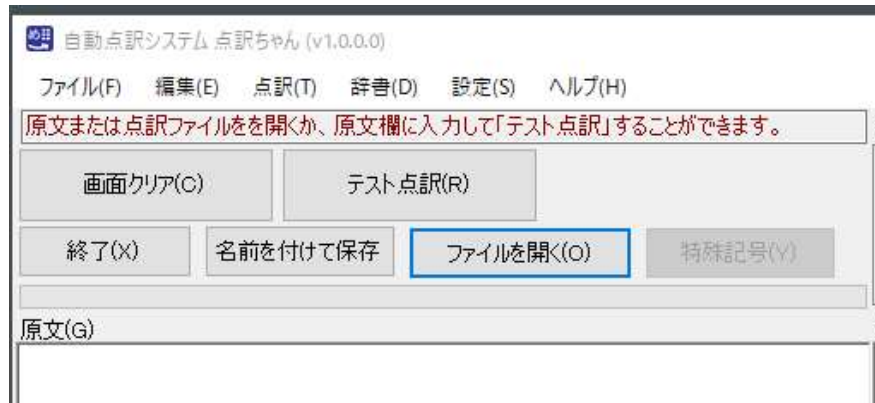
② こんな画面です。



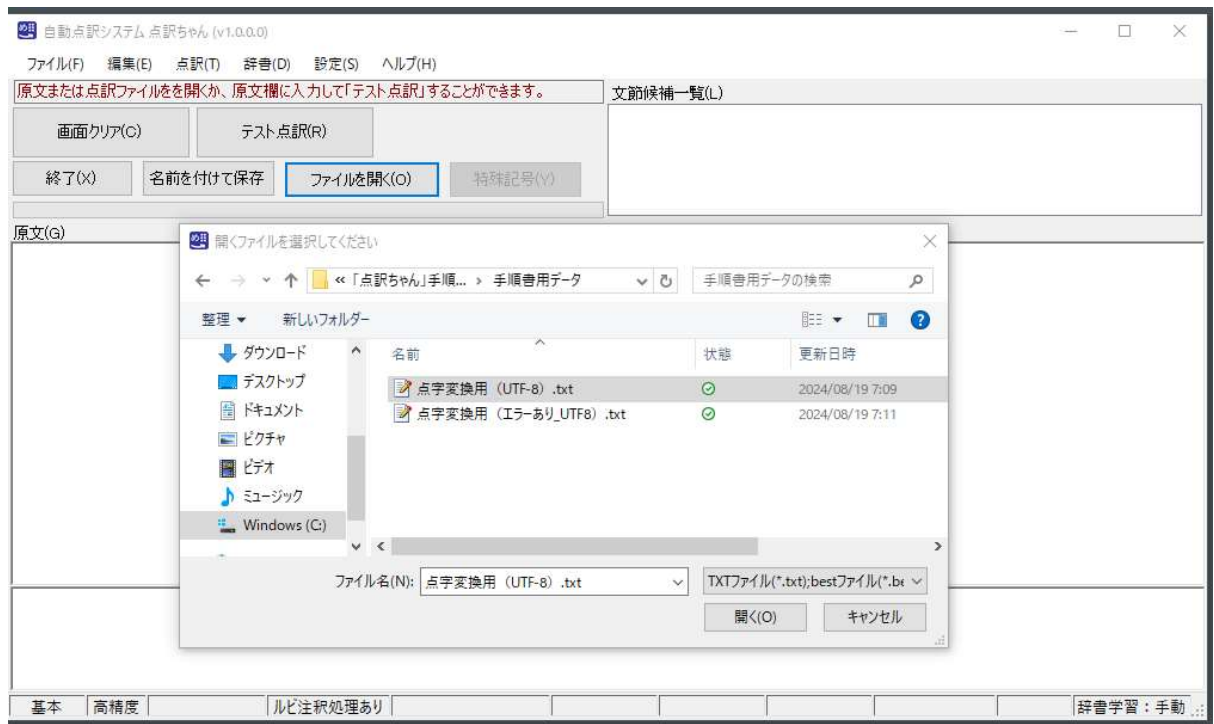
③ 通常の変換の場合、「設定」は何も触らなくても、**初期設定のままで大丈夫です。**
が、1 か所だけ、右下の「全角の[]は……」のチェックをはずしてください。



- ④ 「点訳ちゃん」の画面に出ている「ファイルを開く」から開きたいテキストデータを選択します。**環境依存文字があるデータもそのまま変換できます。**



- ⑤ 以下のような画面から、変換したいテキストデータを選びます。



- ⑥ 点訳条件設定画面(新規点訳)の画面になります。通常の変換の場合、**変更する箇所はありません**。このまま「**全体を一括点訳する**」をクリックします。

点訳条件設定画面 (新規点訳)

フォルダ: C:\Users\YUKO\OneDrive\Desktop\「点訳ちゃん」手順書\手順書用データ
ファイル: 点字変換用 (UTF-8).txt
(原文)の段落数は 22 です。
まだ点訳に着手していません。

作業を選択してください。

第1段落から逐次点訳を開始する

全体を一括点訳する

キャンセル(O)

作業開始前に点訳条件を変更することができます(変更できない項目もあります)

原文ファイルの形式

☒ 一般の漢字かな混じり文 ☐ 英文 ☐ ひらがな・カタカナだけの文(無変換点訳)

点字ファイル

1行あたりのマス数 32 マス

1ページあたりの行数 18 行

☐ 見出し処理を行わない

ページ付け

☒ する 先頭ページ 1 ページ
位置 28 マス目から

☐ しない

段落先頭の自動マス空け

☒ 2マス以上空ける ☐ 無処理

- ⑦ 以下のメッセージがでます。「OK」をクリックします。

第1段落から逐次点訳を開始する

全体を一括点訳する

キャンセル(O)

作業開始前に点訳条件を変更することができます(変更できない項目もあります)

原文ファイルの形式

☒ 一般の漢字かな混じり文 ☐ 英文 ☐ ひらがな・カタカナだけの文(無変換点訳)

点字ファイル

1行あたりのマス数 32 マス

1ページあたりの行数 18 行

☐ 見出し処理を行わない

ページ付け

☒ する 先頭ページ 1 ページ
位置 28 マス目から

☐ しない

段落先頭の自動マス空け

☒ 2マス以上空ける ☐ 無処理

自動点訳システム 点訳ちゃん

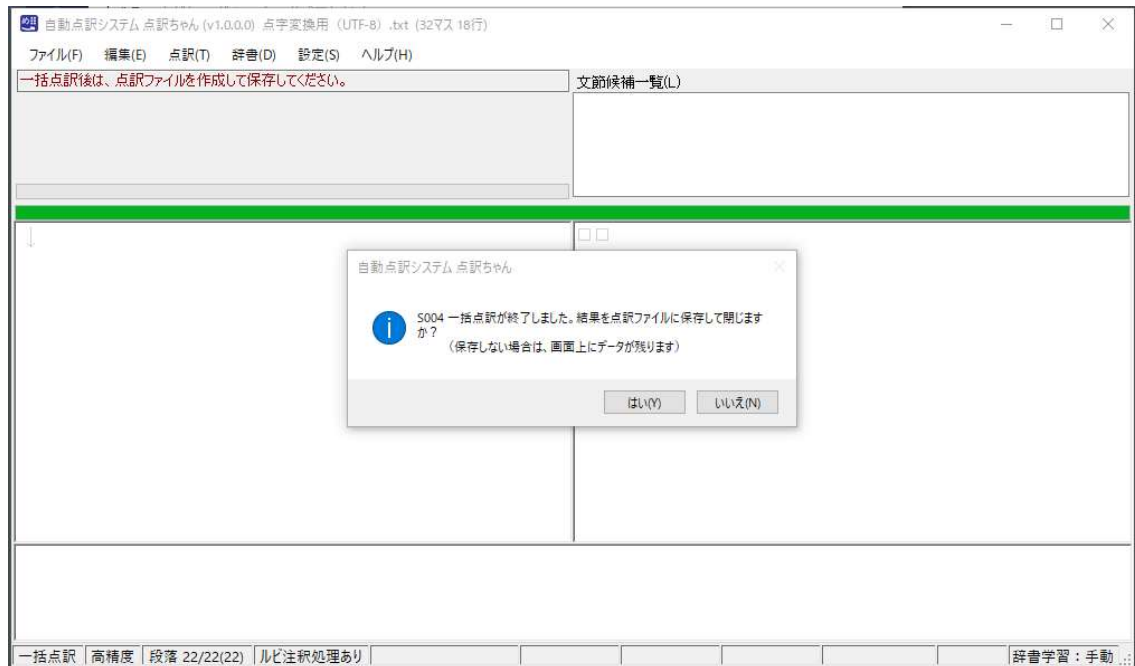
S013 C:\Users\YUKO\OneDrive\Desktop\「点訳ちゃん」手順書\手順書用データ\点字変換用 (UTF-8).txtの一括点訳を始めます。
処理が始まると、途中で停止できません。よろしいですか？

OK

キャンセル

⑧ 変換が始まります。緑のバーが最後まで進むと変換終了です。

★以下は、エラーなく変換できた場合です。エラーがあった場合は、10 ページに進んでください。

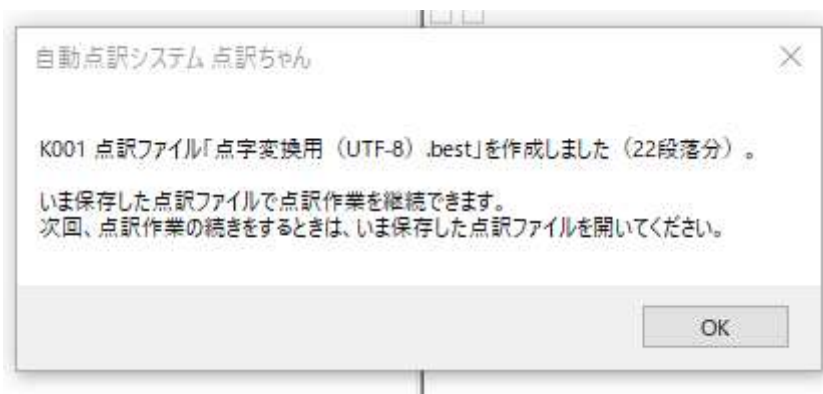


⑨ 「はい」を選択



⑩ 保存するファイル名は、テキストデータのファイル名がついています。また、テキストデータと同じフォルダに保存されます。特に問題がなければ、そのまま「保存をクリック」。(ファイル名の変更もできます)

以下のメッセージが出ます。



※メッセージ内に書かれている **.best** という拡張子のファイルは、今の段階では開くことができないファイルです。が、この BEST ファイルを保存してから、その先の BESX ファイルを作成する流れになります。

なので、そのまま「OK」をクリック。

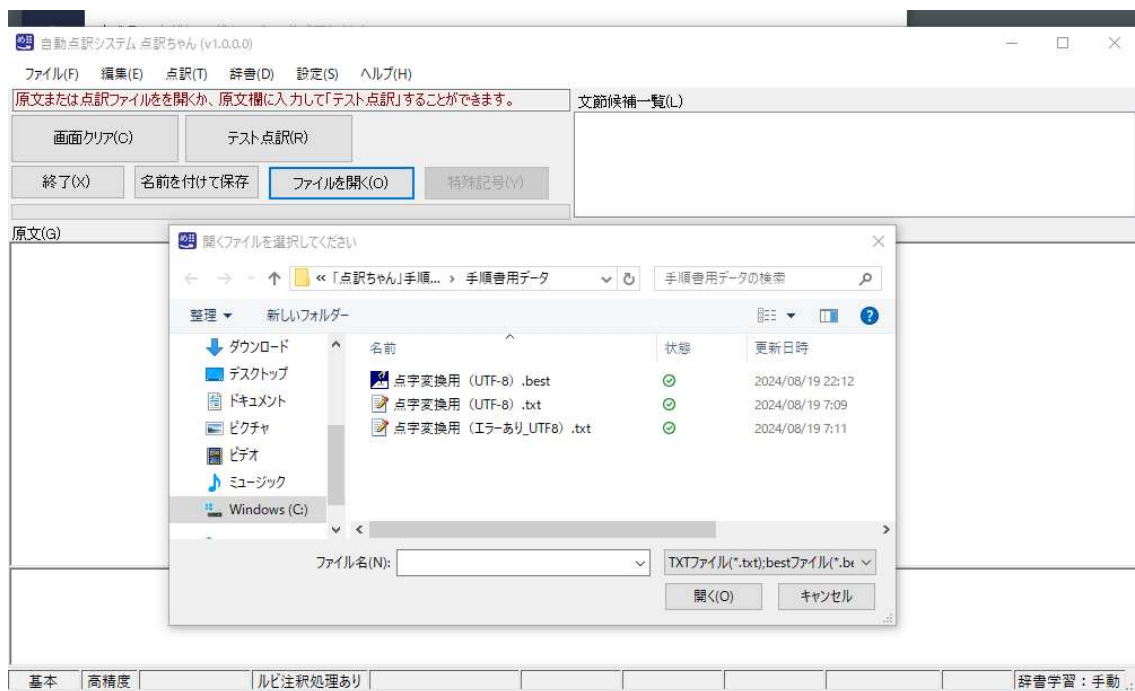
最初の画面に戻ります。

⑪ **BESX ファイルにする手順です。**

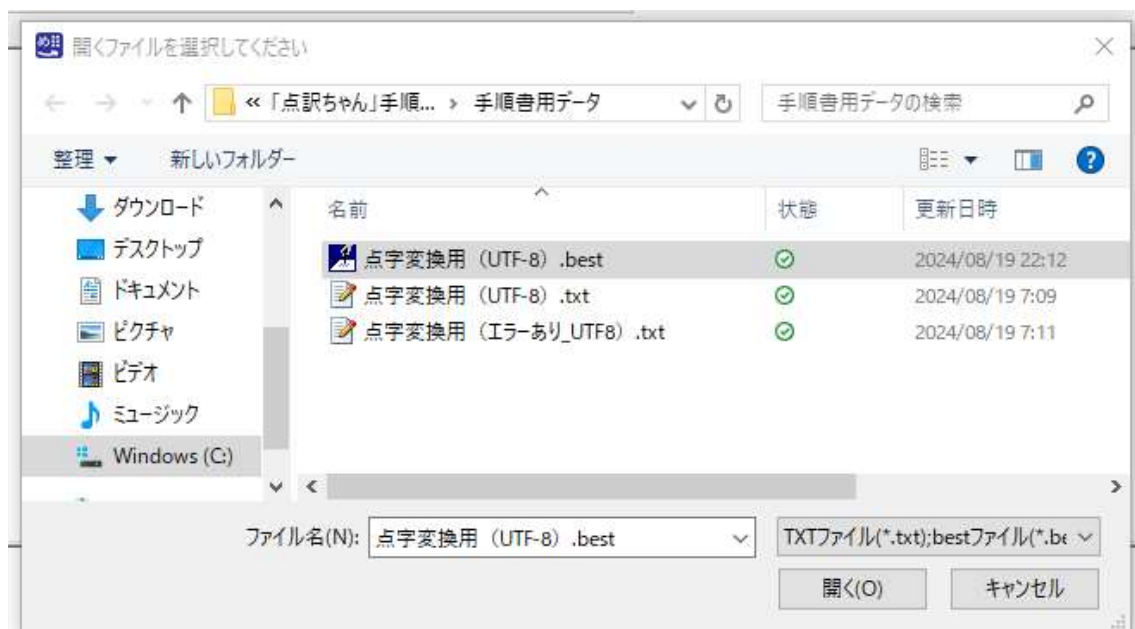
「点訳ちゃん」画面の「ファイルを開く」をクリック。



⑫ テキストデータと BEST ファイルが確認できます。



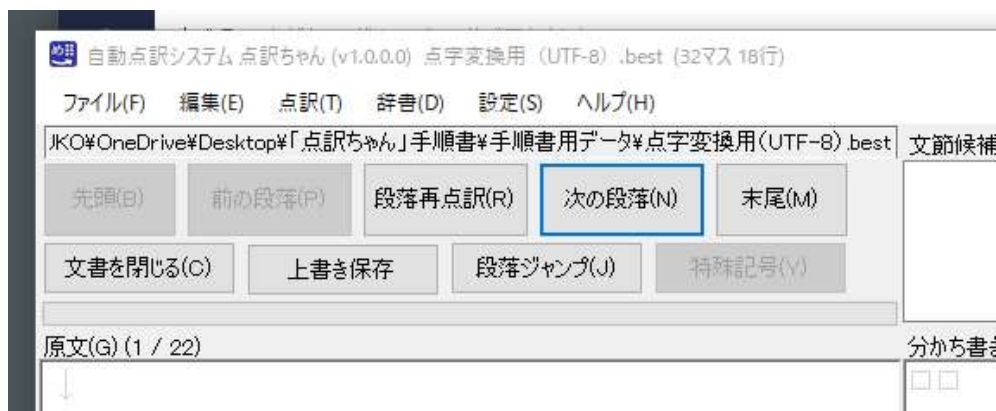
⑬ BESX ファイルにしたい **BEST ファイル**を選択して、「開く」をクリック。



- ⑭ 以下の画面になります。

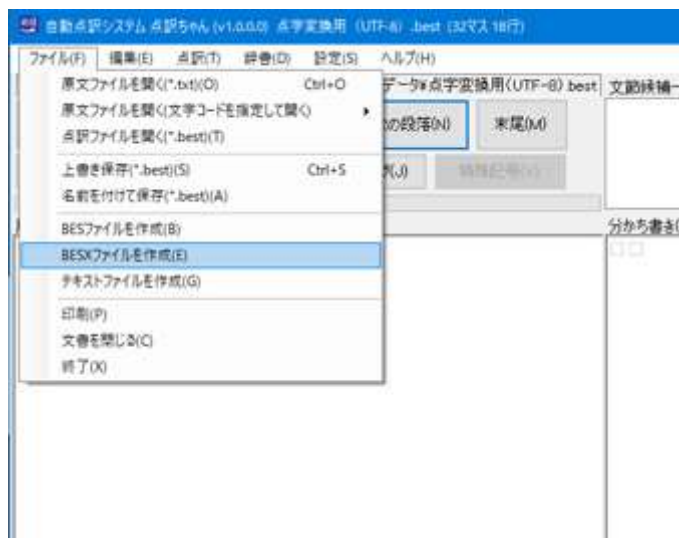


- ⑮ 「点訳結果を確認する(任意の段落の修正、BES/BESX/TXT ファイル作成)」をクリック。
画面には何も出てこない(または、最初の段落が少し表示される)状態ですが・・・



メニューの「ファイル」の中に「BES ファイルを作成」「BESX ファイルを作成」「TXT ファイルを作成」があります。

「BESX ファイルを作成」を選択します。



- ⑩ 保存するファイル名の入力画面になります。テキストデータと同じファイル名がついています。また、テキストデータがあったフォルダと同じフォルダに保存されます。そのままでは、「保存」をクリック。(ファイル名・保存先は変更できます)



- ⑪ 以下のメッセージがでます。



- ⑫ 「はい」を選択すると、BESX ファイルが保存されたフォルダが開きます。

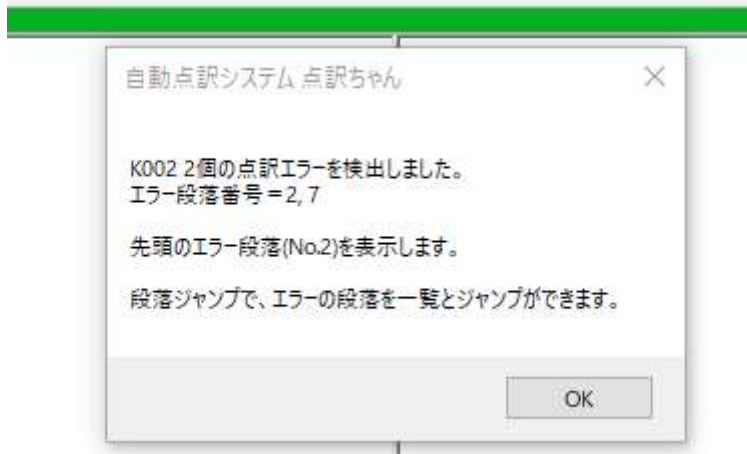


左が BEST ファイル、真ん中が BESX ファイル、右がテキストファイルです。
BEST ファイルは、今の段階では開くことはできません。

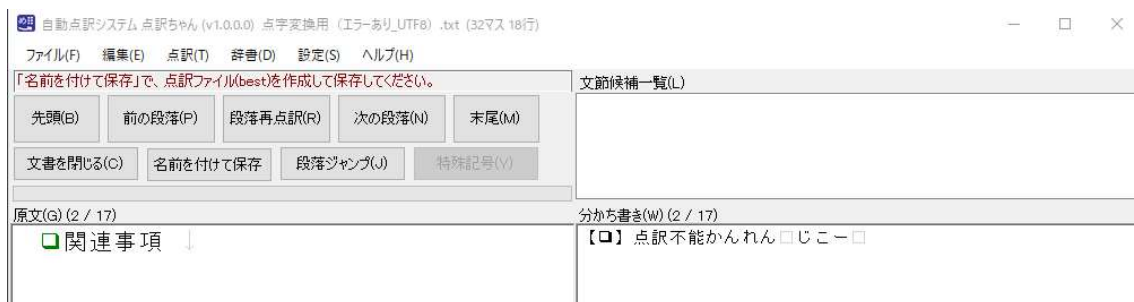
【変換中にエラーが出た場合】

3 ページの ⑦ までは同じです。

⑧ エラーがあると、以下のメッセージが表示されます。



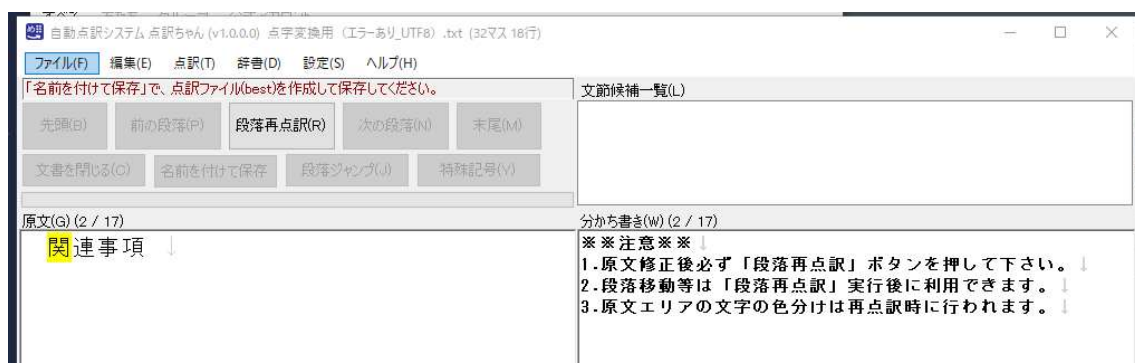
⑨ 「OK」をクリックするとエラーの箇所で止まります。



□ この記号は、点訳不能でした。

⑩ 左側「原文」のウインドウを修正します。今回は、なくてもいい記号なので □ を削除します。

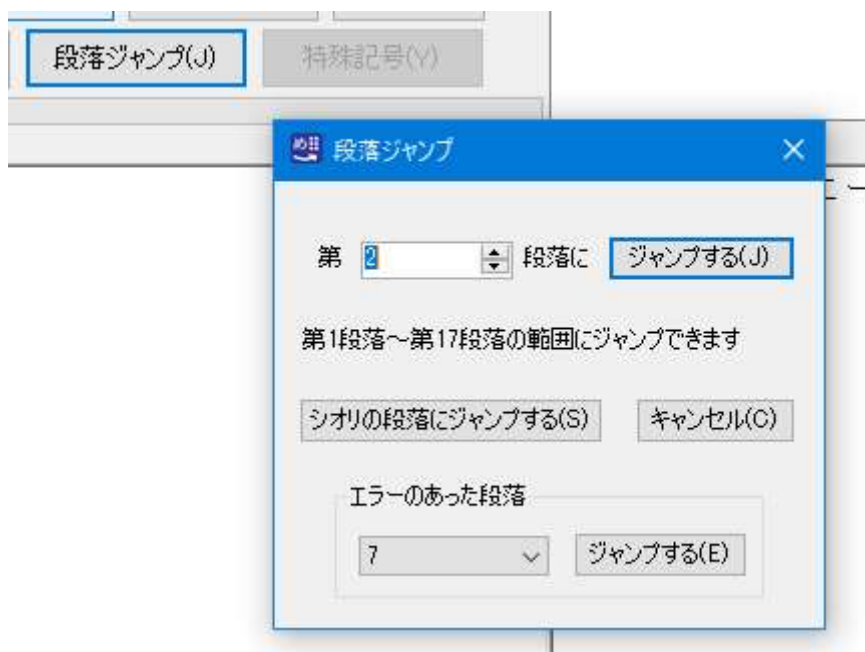
- ⑪ 分かち書きのウィンドウに以下のメッセージが出ます。



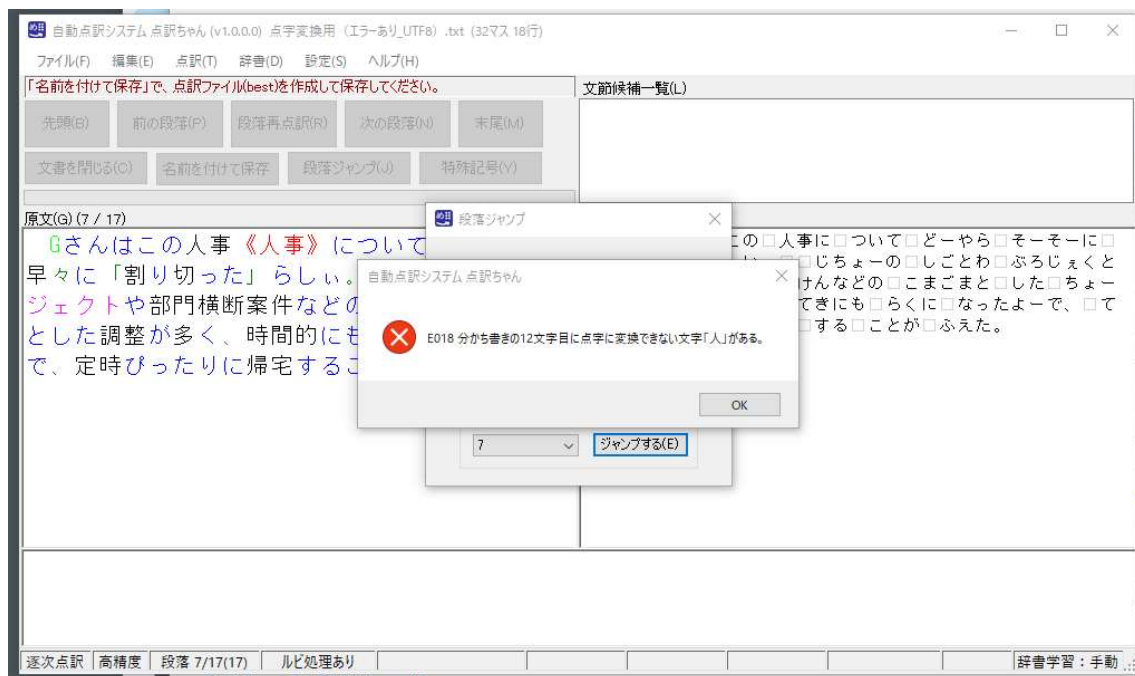
- ⑫ 「段落再点訳」ボタンを押します。



- ⑬ 修正されたので、「段落ジャンプ」をクリック。次のエラーにジャンプできます。
以下の画面の「エラーのあった段落」に「ジャンプする」をクリックします。



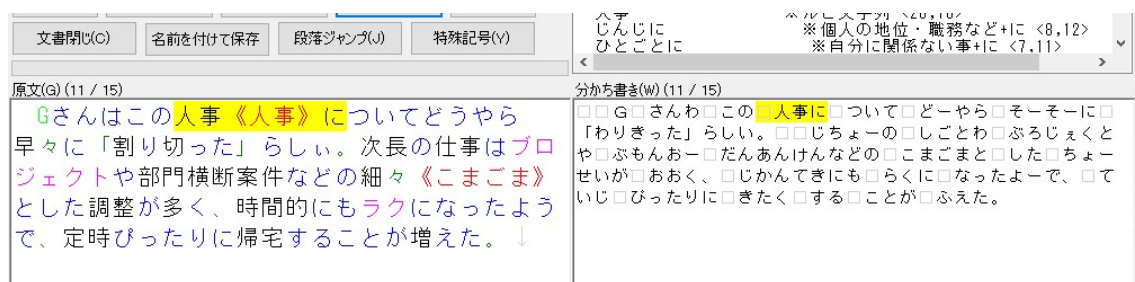
- ⑭ 2つ目のエラー箇所へジャンプしました。



ルビの《》の中に《人事》と漢字をいれてしまったようです。

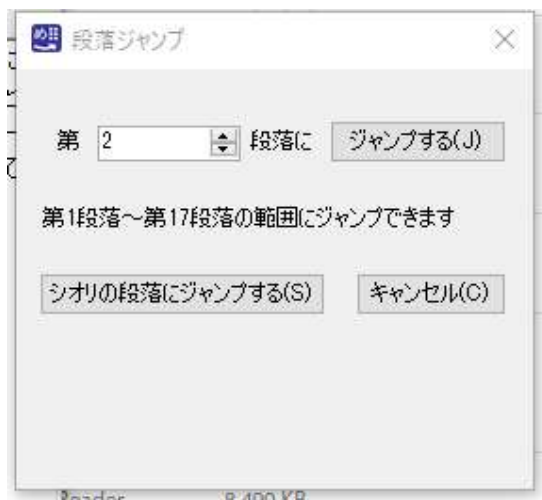
「OK」をクリックします。

- ⑮ 左側の「原文」の中を修正します。(人事《じんじ》とします)



- ⑯ 「段落再点訳」ボタンを繰り返します。
エラーがなくなるまで、あとは繰り返します。

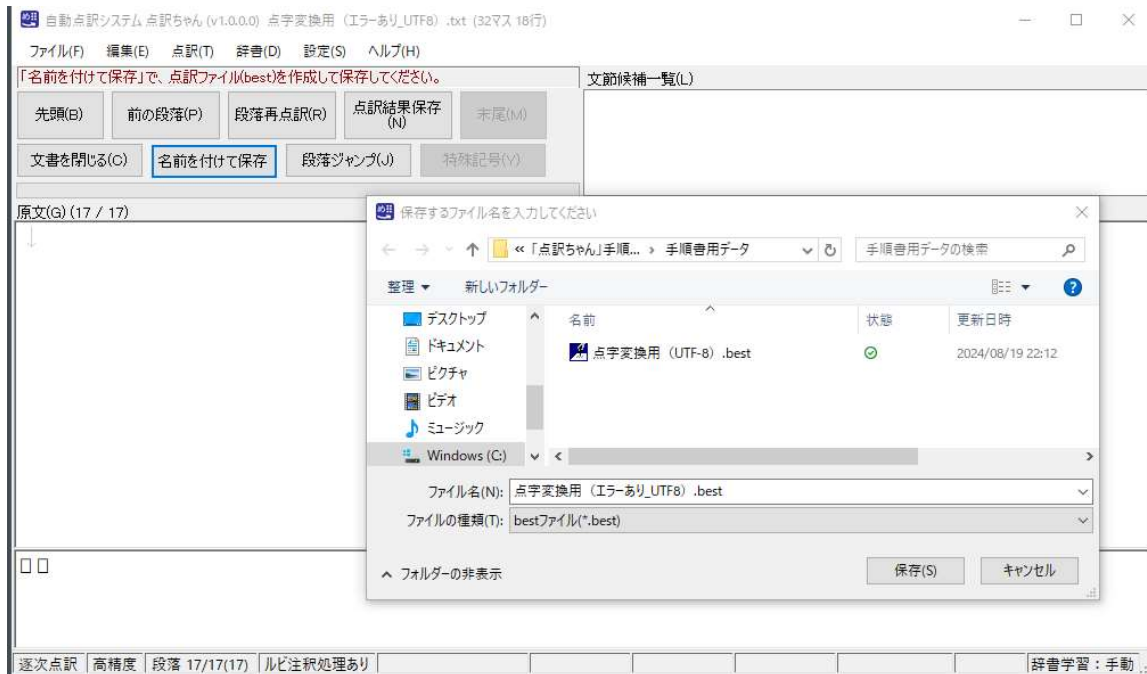
- ⑰ エラーがなくなると「段落ジャンプ」の「エラーのあった段落」の表示がなくなっています。
点訳終了です。



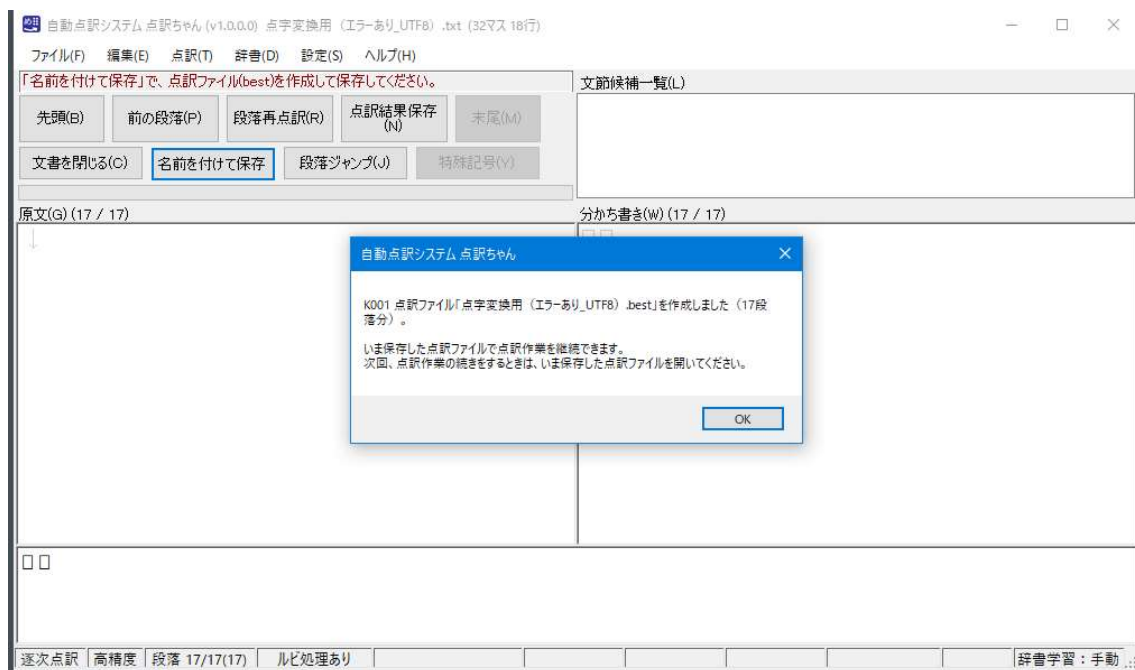
- ⑱ 右上の×で「段落ジャンプ」の画面を消します。

⑲

- ⑳ 「名前を付けて保存」を選択



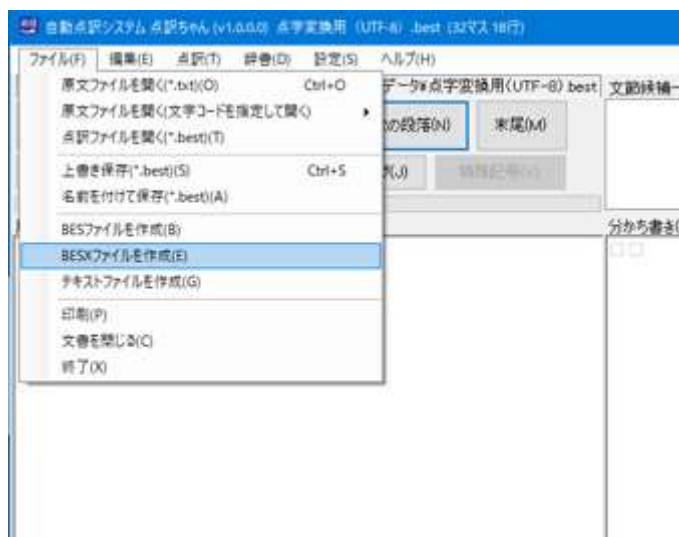
⑫ 保存すると以下の画面になります。



この画面は 7 ページの ⑩ の画面と同じです。

メニューの「ファイル」の中に「BES ファイルを作成」「BESX ファイルを作成」「TXT ファイルを作成」があります。

「BESX ファイルを作成」を選択します。

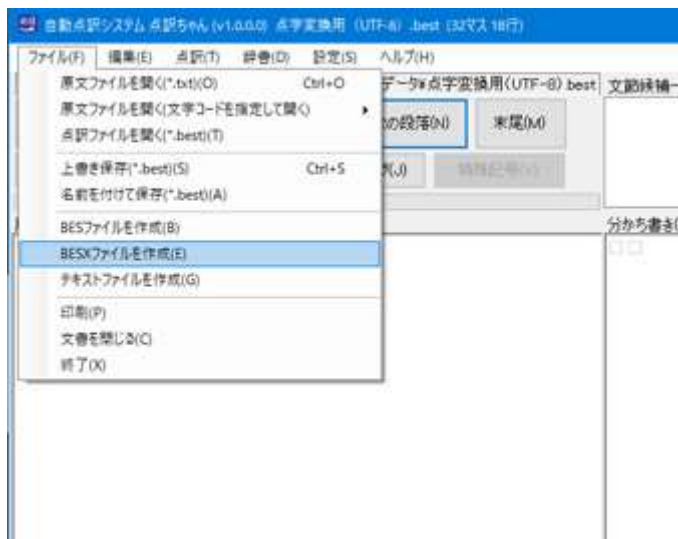


この先の作業は、8 ページの ⑪ からと同じです。

★テキストファイルを保存する。

エラーがあった場合は、テキストデータを修正しています。
修正されたテキストデータを取り出す必要があります。

② 「ファイル」 → 「テキストファイルを作成」を選びます

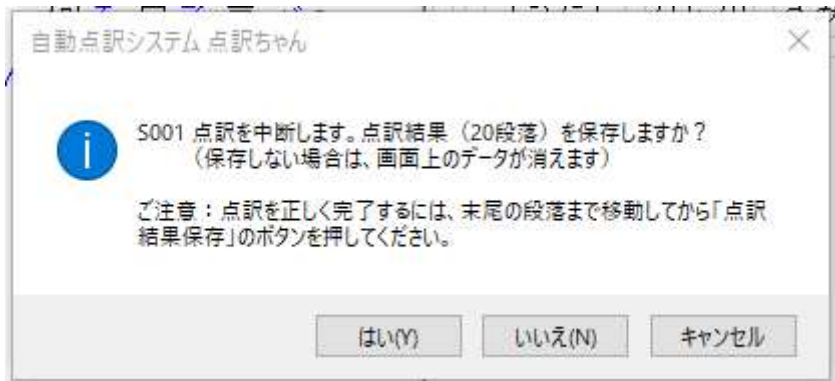


変換中に修正したテキストデータが保存されます。

ファイル名は変換までのファイル名がつけられていますので、必要に応じて修正後であることがわかるように変更してください。最初のテキストデータと同じフォルダに保存されます。

【点訳ちゃんの終了】

変換作業が終わり、BESX ファイル、テキストファイルの保存もできました。
このまま「文書を閉じる」(またはメニューから「終了」)とすると

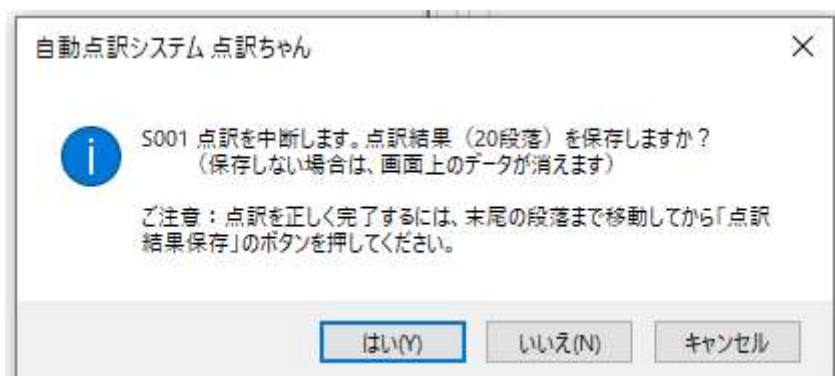


とメッセージがでます。

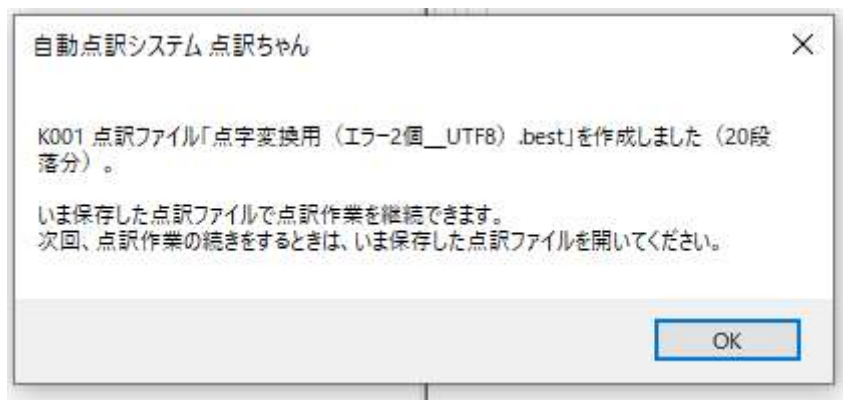
「末尾」をクリックして末尾に移動してから「文書を閉じる」をクリックします。



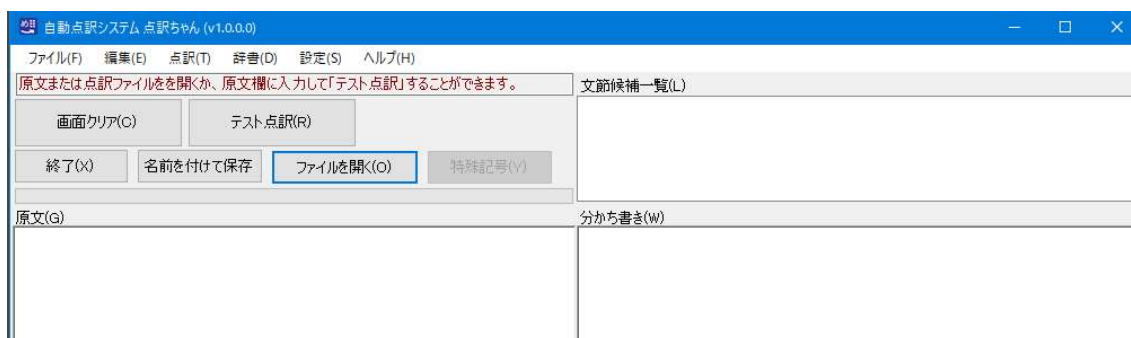
また同じメッセージがでますが、末尾に移動しているので、そのまま「はい」



②5 以下のメッセージがでます。「OK」をクリック



これで終了です。最初の画面に戻ります。



その他のアプリのように画面右上の ×印、または メニューの「ファイル」→「終了」で画面を閉じます。

【「お点ちゃん」と「点訳ちゃん」の違い】

いろいろありますが、主なものを・・

- 環境依存文字もそのまま変換できます。
- 小文字、連続する小文字もそのまま変換できます。
- 「日本」は「にほん」、「私」は「わたし」と変換します。
- BESX で保存できます。
- エラーの箇所は「段落ジャンプ」で確認していきます。
- 修正したテキストデータは、メニューから保存します。